動物愛護について ~TNR + M活動とペットの災害対策~

9/20~26は動物愛護週間として、動物と人の共生をめざす期間です。飼い主は命を 預かる責任を持ち、健康管理や環境整備、愛情を持った世話を徹底することが大切です。

ペットの災害対策について

災害時にペットの命を守ることができるのは飼い主 1.動物の習性などを正しく理解し、最後まで責任を だけです。まずは、ご自身の安全を確保し、ペットの避難 についても、普段から考え、備えておく必要があります。

下記のチェック表を参考に準備することや、避難所や

避難ルートを確認しておくなど、 いざというときに慌てないように、 ペットに基本的なしつけをし、



ペット防災手帳

ペットを飼っている人

- もって飼いましょう
- 2. 人に危害を加えたり、近隣に迷惑をかけることの ないようにしましょう
- 3. むやみに繁殖させないようにしましょう
- 4. 動物による感染症の知識を持ちましょう
- 5. 盗難や迷子を防ぐため、所有者を明らかにしましょう

☑ ペット防災用品チェック表

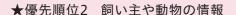
- ★優先順位1 動物の健康や命にかかわるもの
- □ 5日分以上のペットフード、水、食器

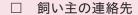
備えておきましょう。

- □ ケージ、キャリーバッグ
- リード(伸びないもの)、ハーネス



(ビニール袋、新聞紙、ペットシート、トイレ砂)







□ ペット手帳(ペットのお薬手帳など)

★優先順位3 ペット用品

- □ タオル、ブラシ、おもちゃ
- □ 粘着テープ

(ケージの補修など多用途に使用可)

□ 洗濯ネット(猫の場合) (猫は洗濯ネットに入れると落ち着くので、 安心して移動させることができます)

飼い主のいない猫(野良猫)への

TNR+M活動について

「TNR活動」は、野良猫に不妊・去勢手術を行い、野 良猫をめぐるさまざまなトラブルの軽減を図るとともに、 一代限りの命を見守る活動です。

「飼えないけど、かわいそうだから餌をあげたい」と いう一方で、猫の数が増えることにより「鳴き声がうる さい」「ふん尿が臭い」など野良猫に関するご相談が 多く寄せられています。

また、手術を受けた後の猫への餌やりやふん尿によ る環境衛生のご相談を市に寄せられることがありま す。TNR活動に、適切な餌やり・トイレの設置・後片付 けなどの管理(Management)を加えることで、周辺

保たれ、人 と猫が地域 で共生して いくことが できます。



国勢調査のお知らせ

令和7年10月1日時点で日本に住む 全ての人と世帯(外国人も含む)が対象です。

9月中旬ごろ から

配布期間

調査員が皆さんのお宅を訪問し 調査書類を投函もしくは直接お配りします



インターネット回答期間

スマートフォンやタブレットで回答

⁹/20(土)



10/8(7k)



調査員がお配りする調査書類の中の QRコードを読み込んで回答できます。 (IDとパスワードは自動入力されます。)

・パソコンで回答



https://www.e-kokusei.go.jp/ にアクセスし、調査員がお配りする 調査書類のIDとパスワードを入力することで 回答ができます。

国勢調査オンライン



※紙の調査票での郵送回答も可能です。

ご回答は簡単・便利なインターネットで!



国勢調査に関する疑問があれば QRコードからQ&Aをご覧ください。

桑名市 国勢調査 Q&A







https://www.city.kuwana.lg.jp/soumu/kokuchoqanda1.html

問 総務課(☎ 24-1130 図 24-7439)

問環境対策課(☎24-1183 ☎22-5183) TNR活動については桑名保健所(☎24-3623 ☎24-3692)

広報くわな vol.249 令和7年9月